

村山ひでき

市政レポート

ひとをつなぐ まちをつくる

小金井市議会 「みらいのこがねい」 会派ニュース



コロナに負けるな！がんばろう小金井！ 第3回臨時会 報告号

- 第3回臨時会：一般会計補正予算（第7回）を全会一致で可決（10月21日）
- 臨時会で可決した発熱外来診療、インフルエンザ予防接種、図書消毒機導入の概要
- 小金井市も含む3市の可燃ごみ処理施設「浅川清流環境組合」視察（10月15日）
- 再掲！「可燃ごみ共同処理及び可燃ごみ処理支援に対する感謝の決議」（3月24日）

保健センターで発熱外来診療(休日限定)が始まります

10月21日 第3回臨時会 1億1500万円超の新たなコロナ対策補正予算を可決



↑発熱外来診療が設置されることになる保健センター。
保健センター事業との導線分離を改修工事で行う。

10月21日の第3回臨時会で、①発熱外来診療事業、②インフルエンザ予防接種事業、③図書消毒機追加導入、の3つの新たなコロナ対策関連予算を盛り込んだ補正予算(第7回)が審議され、全会一致で可決されました。

村山ひできは、8月から西岡市長に対し、「迅速に対応すべきコロナ対策事業があれば、できるだけ早く議会に示すことが必要。新たなコロナ対策のための補正予算議案を9月1日から始まる第3回定例会の前半で提案できない場合は、会期終盤になってもいいので追加提出するか、それでも間に合わなければ、定例会終了後ただちに臨時会を開催することを視野にいれてほしい」と要望していました。

3事業の概要は以下の通りですので、ご確認ください。

事業名	事業の内容
①発熱外来診療事業 (予算額:31,313千円) ※休日診療医療機関の紹介が必要です	休日に万一発熱した際の不安を少しでも解消できるように、貫井北町5丁目にある保健センター1Fを改修し、日曜・祝日、年末年始等の休日診療を行う医療機関の紹介に基づき、保険診療として行う発熱外来診療事業。12月13日より開設予定。
②インフルエンザ予防接種事業 (予算額:81,460千円)	新型コロナウイルスに罹患した場合に重症化リスクが高い 65歳以上の高齢者(※注) を対象に、インフルエンザ予防接種費用の自己負担分 2,500円分を補助し 無料 とする。実施期間は今年10月1日から来年3月31日まで。
③図書消毒機の追加導入 (予算額:2,618千円)	第2回定例会(6月議会)にて図書館本館と貫井北分室へ設置された図書消毒機を、東分室(東町1)と緑分室(緑町3)へ追加導入。紫外線照射等により図書の殺菌とゴミの除去ができる。

※注=60歳以上で、心臓、腎臓もしくは呼吸機能障害またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害を有し、身体障害者手帳1級を受けている方も対象となります。

3市共同の可燃ごみ処理施設「浅川清流環境組合」視察ご報告



10月15日、日野市、国分寺市、小金井市の3市で構成する可燃ごみ処理施設「浅川清流環境組合」への議員視察が行われました。

二枚橋焼却場が老朽化のため2007年3月末に全焼却炉の運転を中止し、行き場所を失った小金井市の可燃ごみ問題…。その後13年の長い間、多摩地域の多くの自治体にならびに関係者の皆様による人道的支援に頼る状況が続いていましたが、浅川清流環境組合は昨年2019年12月に試運転を開始、今年4月から本格稼働となり、小金井市など3市の燃やすごみが搬入されています。

新可燃ごみ処理施設の処理能力は228t/日(114t/日×2炉)、ごみ焼却の排熱を利用した蒸気タービンの発電能力は5190kw/h。この発電機により災害時でも自立運転が可能となっています。排ガス濃度も、独自に全国トップクラスの厳しい自主規制値を設定し、周辺環境の負荷軽減が図られているとのこと。

ごみ処理問題は、小金井市にとって長く苦しんだ最大かつ最重要の課題でした。これからも構成市としてごみ減量に努めることは当然ですが、この日、実際に稼働し続ける最新設備を見学して万感胸に迫るものがありました。

施設の設計から稼働に至るまで、関係者の皆様の長期にわたる多大なご苦労と、施設建設にご理解をいただいた地元日野市の皆様に心からの感謝を申し上げます。また、あらためて3月24日に小金井市議会が全会一致で可決した「感謝の決議」を再掲載いたします。

可燃ごみ共同処理及び可燃ごみ処理支援に対する感謝の決議

小金井市は、日野市の御理解の下、国分寺市と共に、平成27年7月に浅川清流環境組合を設立し、同組合において新可燃ごみ処理施設整備事業を進めることとなり、令和2年4月からは新可燃ごみ処理施設が本格稼働する運びとなりました。この日を迎えることができますことは、新可燃ごみ処理施設周辺にお住まいの皆様を始めとする日野市民の皆様及び関係者各位の御理解のためのものであり、深く感謝いたします。

また、二枚橋焼却場が老朽化のため、平成19年3月末に全焼却炉の運転を停止して以降、小金井市は、多摩地域の市、町及び一部事務組合に、多摩地域ごみ処理広域支援体制実施要綱に基づく可燃ごみ処理支援をお願いしてまいりましたが、新可燃ごみ処理施設が本格稼働することにより、可燃ごみ処理支援が終了することとなります。13年間という長い間、小金井市の可燃ごみを滞りなく処理していただくことができましたことは、各施設周辺にお住まいの皆様並びに関係自治体及び関係者各位の御理解のためのものであり、心から感謝いたします。

よって、小金井市議会は、感謝の意を表するため、ここに決議します。

令和2年3月24日
小金井市議会

村山ひできプロフィール

- 1971年 新潟県南魚沼郡湯沢町生まれ
- 1990年 新潟県立長岡高等学校 卒業
- 1995年 明治大学政治経済学部 卒業
～衆議院議員(岩国哲人・城島正光)秘書
- 2005年 小金井市議会議員選挙に初当選
- 2013年 落選
～(株)ジェイコム東京に入社し社員として勤務
- 2016年 復帰を決意し(株)ジェイコムを退職
- 2017年 再び小金井市議会へ
民進党の解党とともに無所属に
現在、総務企画委員会の委員長を務める

《主な地域活動》

- 小金井阿波おどり振興協議会 専務理事
- 小金井新能 理事・警備委員長
- 小金井市献血推進協議会 事務局長
- 小金井市トライアスロン連合 事務局長
- 子ども達を薬害から守る実行委員会 事務局
- 名勝 小金井桜の会 会員
- 明治大学校友会小金井地域支部 幹事
- 小金井青年会議所シニアクラブ 会員
- はげの自然を大切にすの会 会員
- 東京小金井ロータリークラブ 会員
- 小金井明るい社会づくりの会 常任理事

村山ひでき事務所

〒184-0004
小金井市本町6-13-17
サンライズ武蔵小金井702
TEL 042-386-5543
FAX 042-386-5560
携帯 090-3428-2715

【Eメール】

hideki@murayama.tv

【WEBサイト】

<http://www.murayama.tv>

【Twitter】

@Murayama_Hideki

【Facebook】

<https://www.facebook.com/hideki.murayama.52>